

## 第6回 ゲノム情報を用いた医療等の実用化推進タスクフォース

### 議事次第

平成 28 年 3 月 11 日  
14:00～16:30  
厚生労働省省議室

1. 開会
2. 議事
  - (1) ゲノム医療の提供のあり方について
  - (2) 当面の対応と今後の研究開発の方向性について
  - (3) その他
3. 閉会

### 配布資料

- 資料 1 第 4 回、第 5 回タスクフォースでいただいた主なご意見
- 資料 2 ゲノム医療の提供に必要な基本事項
- 資料 3 がんに係る医療提供体制の現状
- 資料 4 難病に係る医療提供体制の現状
- 資料 5 当面の対応と今後の研究開発の方向性

高田委員提出資料「医学部卒前遺伝医学教育モデルカリキュラム」

小森委員提出資料「かかりつけ医として知っておきたい遺伝子検査、遺伝学的検査  
Q&A 2016」

藤原委員提出資料「がんゲノム医療の現状と将来像（案）」

辻委員提出資料 「稀少性疾患（難病）のゲノム医療への展望」

末松委員提出資料 1 「AMED のミッションと展望 IRUD (Initiative for Rare and  
Undiagnosed Diseases) から開拓する医療研究開発のシステム改革」

末松委員提出資料 2 「AMED のゲノム医療実現に向けた研究開発の方向性」

参考人提出資料 「メディカル・ゲノムセンター等におけるゲノム医療実施体制の  
構築と人材育成に関する研究」より

参考資料 1 諸外国における遺伝子関連検査の提供に係る法令等の概要

参考資料 2 国内における遺伝子関連検査の実施状況